

ただ、日本人にも当てはまることですが、問題はその人の性質、性格なので、穏やかで勤勉な国・地域の出身だからといって、予期することができません。

外国人雇用を推進する一番の理由は、日本人の雇用を守るためだと考えています。外国人の中には、少しでも多くお金を稼ぐために夜間に働きたいという人が多いし、日本の正月や盆などの時期にも問題なく働いてくれます。

——外国人雇用に対 逆に日本人は夕方には家に帰れたかった
する方針は。

従業員の確保

——ドライバーおよび従業員の確保について。

加藤 ドライバーの確保が現在、業界における最大の課題となっています。国土交通省

の発表では全国で約14万人不足しているとのこととです。当社は、東は前橋から西は大阪まで18営業所を運営させていたでいていますので、それなりの対策を講じています。地方の求人のほか、今年から外国人の社員登用も行っています。

物流センター

——物流センター開
発・運営への考え方は。

加藤 物流事業者から見ると、トラック運賃の合理化に伴うセンタ―立地も大事ですが、そこに人材が集まるのかという考え方も必要だと思います。立地的に最高だとしても、人が集まらなかつたら高コストになってしまうかもしれません。

外国人の活用
については注力
し、全社で12
0人ほどの外国
人留学生をアル

例えば、小牧(愛知)

は関東の人が中部圏に物流センターを建てようと考えてる時に必ず候補地になります。小牧には物流センターが乱立しているので人材の取り合いが起こります。そのため人件費も高騰するでしょう。それなら、隣の一宮でも良いと思います。同様に三河地区の場合だと、トヨタ自動車さんのお膝元なので人が集まりにくくなると思います。このような時代なら、なおさら雇用の観点から考えることも

るための遮熱塗料、ソーラー発電を導入して、環境配慮や労働環境改善を考えたセンター開発に取り組んでいます。また、「自動化」「単純化」というのは必然になってきています。自動化すること、今まで熟練者しかできなかった仕事も、外国人の方ができるようになっています。自動化によってミスも少なくなるし、庫内作業が単純化されれば雇用する人材の幅が広がります。

大事です。

現在、屋根には室温上昇を少しでも和らげるための遮熱塗料、ソーラー発電を導入して、環境配慮や労働環境改善を考えたセンタ―開発に取り組んでいます。また、「自動化」「単純化」というのは必然になってきています。自動化することで、今まで熟練者しかできなかった仕事も、外国人の方ができるようになっています。自動化によってミスも少なくなるし、庫内作業が単純化されれば雇用する人材の幅が広がります。